

5 調査結果

(1) 平成30年度と平成29年度の平均値の比較

① 全体的傾向

昨年度を上回っている項目が下回っている項目の4倍以上となっている。

項目数	昨年度を上回っている項目数	昨年度を下回っている項目数
204項目	83項目 (40.7%)	19項目 (9.3%)

② 項目ごとの傾向

多くの学年で「長座体前屈」、「反復横とび」、「50m走」、「立ち幅とび」は上回っているが、「ボール投げ」は、多くの学年で下回っている。

上回っている学年が多い項目	「長座体前屈」「反復横とび」「50m走」「立ち幅とび」
下回っている学年が多い項目	「ボール投げ」

③ 校種ごとの傾向

全校種において上回っている項目が下回っている項目より多い。特に中学校では、半分以上の項目で上回っている。また、男女ともに上回っている項目が下回っている項目より多い。

校 種	昨年度を上回っている項目	昨年度を下回っている項目数
小学校 (96項目)	45項目 (46.9%)	10項目 (10.4%)
中学校 (54項目)	29項目 (53.7%)	3項目 (5.6%)
高 校 (54項目)	9項目 (16.7%)	6項目 (11.1%)
男 子 (102項目)	42項目 (41.2%)	13項目 (12.7%)
女 子 (102項目)	41項目 (40.2%)	6項目 (5.9%)

(2) 平成30年度と平成20年度の平均値の比較

① 全体的傾向

全ての校種において、平成20年度より高い水準にある。

項目数	平成20年度を上回っている項目数	平成20年度を下回っている項目数
204項目	115項目 (56.4%)	48項目 (23.5%)

② 項目ごとの傾向

平成20年度と比べると、多くの学年で「長座体前屈」、「反復横跳び」、「50m走」が上回っている。また、「シャトルラン」はすべての学年で上回っている。しかし、多くの学年で「握力」「ボール投げ」が下回っている。

上回っている学年が多い項目	「長座体前屈」「反復横跳び」「シャトルラン」「50m走」
下回っている学年が多い項目	「握力」「ボール投げ」

- ・ 男子の「握力」は、全ての対象学年で下回っている。

③ 校種ごとの傾向

中学校、高校については上昇傾向にあるが、小学校では男子において低下傾向にある。

校 種	平成20年度を上回っている項目数	平成20年度を下回っている項目数
小学校 (96項目)	50項目 (52.1%)	28項目 (29.2%)
中学校 (54項目)	31項目 (57.4%)	13項目 (24.1%)
高 校 (54項目)	34項目 (63.0%)	7項目 (13.0%)

- ・ 高校女子は、22項目 (27項目中) で上回っている。

(3) 平成30年度と昭和60年度（ピーク時）の平均値の比較

① 全体的傾向

全体的に低い水準にある。

項目数	昭和60年度を上回っている項目数	昭和60年度を下回っている項目数
64項目	5項目 (7.8%)	54項目 (84.4%)

- ・ 「握力」、「ボール投げ」は、全ての対象学年で下回っている。